

養老 真一

法学研究科・教授

[研究]

法情報や政治関連情報からのコンピュータによる知識発見についての研究を行っている。平成28年度は対応分析やネットワーク分析の手法で、法情報からの特徴抽出を実験的に試みており、部分的に肯定的な結果を得ている。

[教育]

法学部の授業「インターネット技術と法規制」において、テレビ会議システムにより名古屋大学と大阪大学を結び、両校の学生に対して講義をするという取り組みを行った。同「法情報学1」においては、名古屋大学・鹿児島大学と共同でネットワークを使ったオンラインディベートなどの先進的な手法を取り入れた授業を行った。また、全学共通教育科目「基礎セミナー」では、事前に授業支援システムの掲示板に学生の質問を提出させる事により、学生の予習を促し、その結果、授業中の学生の活発な発言を引き出すことに成功した。

[管理運営]

大学の情報化推進会議ならびにODINS運用部会のメンバーとして、大学のネットワーク環境についての活動を行った。情報マネジメント室室長として、部局の情報環境の整備・維持に努めた。情報マネジメント室室長として、部局の情報環境の整備・維持に努めた。今年度は大学院生のIT環境のさらなる向上を実現するとともに、セキュリティインシデントの対応に努めた。さらに、広報室員、法学研究科広報委員会委員として、特にホームページの管理・運用に貢献した。

[社会貢献]

特になし。